

いのちの名前

【作詞】 覚 和歌子
【作曲】 久石 譲

□□□

1,

青空に線を引く ひこうき雲の白さは
ずっとどこまでも ずっと続いてく

明日を知ってみたい

胸で浅く息をしてた

熱い頬 さました風もおぼえている

未来の前にすくむ手足は

静かな声にほどかれて

叫びたいほど なつかしいのは

ひとつのいのち 真夏の光

あなたの肩に 揺れてた木漏れ日

2,

つぶれた白いボール 風が散らした花びら

ふたつを浮かべて 見えない川は

歌いながら流れてく

秘密も嘘も喜びも

宇宙を生んだ神さまの子供たち

未来の前にすくむ心が

いつか名前を思い出す

叫びたいほどいとおしいのは

ひとつのいのち 帰りつく場所

わたしの指に消えない夏の日

いのちの名前

【作詞】 覚 和歌子
【作曲】 久石 譲

1,

青空に線を引く

ひこうき雲の白さは

ずっとどこまでも ずっと続いてく

明日を知ってみたい

胸で浅く息をしてた

熱い頬 さました風もおぼえている

未来の前にすくむ手足は

静かな声にほどかれて

叫びたいほど なつかしいのは

ひとつのいのち 真夏の光

あなたの肩に 揺れてた木漏れ日

いのちの名前

【作詞】 覚 和歌子
【作曲】 久石 譲

2/2



2,
つぶれた白いボール
風が散らした花びら
ふたつを浮かべて 見えない川は
歌いながら流れてく

秘密も嘘も喜びも

宇宙を生んだ神さまの子供たち

未来の前にすくむ心が
いつか名前を思い出す
叫びたいほどいとおしいのは
ひとつのいのち 帰りつく場所
わたしの指に消えない夏の日